



# 政務活動費交付請求書

2025年6月30日

四日市市長

会派名 新風創志会

代表者氏名 谷口 周司



四日市市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第4条第1項の規定に基づき、令和7年6月分政務活動費の交付を次のとおり請求します。

1 請求額 541,392 円

## 2 政務活動費の対象となる経費

区分	金額	備考
調査研究費	171,650	
研修費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
広報費	364,581	
広聴費	0	
人件費	0	
事務費	5,161	
合計	541,392	

※概算払・前金払がある場合は、備考にその別を記載すること。



経理責任者

Handwritten signature and date: 7/7/25

# 内訳明細

令和7年6月分 No. 2

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費		
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
広 報 費	359,581円	広報紙作成・郵送代・ 宛名印刷代
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費		
合 計	359,581円	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

石川 善己

領 収 証

四日市市議会 新編委員会 様

No. \_\_\_\_\_

★ 426,400-

但 新編委員会 DMハガキ400枚宛送付  
2025年 6 月 26 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 426,400-  
消費税額等(10%) 42,640-

アイジエイ

T512-1302 三重県四日市市市場町9-19  
TEL 090-1565-1968 FAX 059-339-2788



アイジエイ 代表取締役 藤田 隆夫

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097



領 収 証

様 No. \_\_\_\_\_

石川 善己

¥ 30,000-

実名印刷代

7年6月26日 上記正に領収いたしました

収入印紙

内 訳	
現金	4
小切手	/
手 形	/
消費税(10%)	
消費税(8%)	
内税額計	

登録番号

 **RADIO JACK**  
三重県四日市市笹川5-65-6  
090-1096-5445  
radiojack@agz.sakura.ne.jp

28  
OK

領収書

石川 善己 様

[別納引受] 第二種通常はがき @85	3,877通	¥329,545
割引 (内訳)		-¥26,365
バーコード	3%	-¥9,887
配達-3日	5%	-¥16,478
3,877通		
小 計		¥303,180
割引端数整理		¥1
料金計		¥329,545
割引計		-¥26,364
郵便物引受合計通数	3,877通	
課税計(10%)		¥303,181
(内消費税等(10%))		¥27,561
非課税計		¥0
合計		¥303,181
お預り金額		¥303,200
おつり		¥19

印紙税申告納  
付につき麴町  
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
登録番号 T1010001112577  
取扱日時：2025年 6月26日 11:08  
発行No. 250626A3652 端N11箱01  
連絡先：四日市笹川郵便局  
TEL:059-321-6128

一般会計当初予算額は  
**1,453億円**  
新規・増額の主な事業予算

**自治会の負担軽減の為に基礎調査事業 250万円**

**新図書館等拠点施設整備事業 3,470万円**

新図書館等拠点施設の整備を進める為、新たな候補地として選定した市役所北側民有地において事業範囲の確定に向けた調査業務を行う。

**公共交通ネットワーク・維持再編事業 7,100万円**

デマンド交通実証実験、乗り継ぎ拠点整備、交通空白地の移動手段検討

**行政手続きのデジタル化事業 8,414万円**

窓口のデジタル化推進…「回らない窓口」等導入に向けた仕組み検討・整備

**高齢者補聴器購入費用助成事業 567万円**

①65歳以上、②聴覚障害による障害者手帳不所持、③医師から必要性を認められ、④住民税非課税かつ市民税所得割最多納税者の額が46万円未満の世帯に属する者に対し購入費用の1/2を助成

**小中学校屋内運動場・特別教室等空調整備事業**

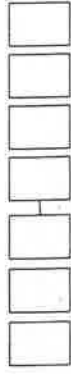
**56億6,780万円**

**多様な機能を有する道の駅検討事業 600万円**

**こどもの居場所づくり事業 3,600万円**

多様なこどもの居場所づくり事業

郵便はがき



四日市市議会



## 新風創志会ニュース 石川よしき 特集号

ごあいさつ

令和6年度は第88代四日市市議会議長を務めさせて頂き、議会ハラスメント条例の行動指針制定、議会のDX化、小中学生の議場見学・自由研究等への取り組み推奨等々を中心に議会改革に取り組んでまいりました。何とか一年間を無事に終えることができ、感謝を致しております。

令和7年度当初予算審査の結果を簡単ではありますが報告させて頂きますので、ご一読頂けましたら幸いです。

今年度の一般会計当初予算額は1,453億円で、主な新規・拡充予算は裏面の通りです。

# 内 訳 明 細

令和7年 6月分 No. 4

辻 裕登

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費	／ 1 2 4, 1 4 0	視察(加賀市、福井市)、視察 (多賀城市、塩釜市)、視察(京 都市)
研 修 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	0	
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	0	
会 議 費	0	
広 報 費	／ 5, 0 0 0	市政報告会 会場使用料
広 聴 費	0	
人 件 費	0	
事 務 費	0	
合 計	／ 1 2 9, 1 4 0	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

( 調査研究、研修、要請・陳情活動、会議 ) 旅 費 明 細

会 派 名		新風創志会							
参加者氏名		辻 裕登							
用務先		加賀市、福井市							
実施日		令和7年5月20日 (火) ~ 令和7年5月22日 (木)							
目 的		視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費	
5/20	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)	
	名古屋 ~ 敦賀	125.8 KM	JR	3,740 円	3,880 円	円	朝食付 1,600 円	石川県 13000 円	
	敦賀 ~ 加賀温泉	83.5 KM	JR	↓ 円	↓ 円	円			
5/21	加賀温泉 ~ 大聖寺	4.1 KM	私鉄	220 円	円	円			【上限額】
5/22	大聖寺 ~ 福井	30.3 KM	私鉄	680 円	円	円	(2泊目)	(2泊目)	
	福井 ~ 永平寺 口	10.9 KM	私鉄	490 円	円	円			
	永平寺 口 ~ 團助 本店前	5.1 KM	バス	360 円	円	円			
	團助 本店前 ~ 永平寺 口	5.1 KM	バス	360 円	円	円			
	永平寺 口 ~ 福井	10.9 KM	私鉄	490 円	円	円			
	福井 ~ 敦賀	54.0 KM	私鉄	1,140 円	円	円	1,600 円	10840 円	
	敦賀 ~ 名古屋	125.8 KM	JR	2,310 円	2,390 円	円	(3泊目)	(3泊目)	
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円			
	~	KM		円	円	円			
	~	KM		円	円	円			
	~	KM		円	円	円			
小 計				11,310 円	7,310 円	0 円	3,200 円	23,840 円	
合 計				<b>45,660</b>					

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

領収証

辻 裕登 殿

¥13,000

T6220001019004

上記金額領収いたしました。

但し

7 - 5. 20

令和 年 月 日

受領者印



湖畔の宿.

森本

MORIMOTO

石川県加賀市片山津温泉2区

Tel 0761-74-0660

Fax 0761-74-4030



T4210002003389

209987-0

辻 裕登 様

2025年 5月 21日 655 号室 1 名様

2025年5月21日～2025年5月22日(1泊)

ご請求額 TOTAL

¥10,840

品名 ARTICLES	数量 QTY	単価 PRICE	金額 AMOUNT
5.21 宿泊料	1	11,340	11,340
■ 値引き			(500)
内消費税(10%対象)			(1,030)
10%対象 税込金額 (内消費税額)			11,340 (1,030)

備考

総合計 11,340

(内消費税(10%対象)) 1,030

上記正に領収いたしました。

領収済

RIVERCE AKEBONO

心よりお待ちしております

2件のメッセージ

2025年5月20日 10:45

ホテルリバージュアケボノ <front@riverge.com>  
返信先: ホテルリバージュアケボノ <front@riverge.com>  
To: かみ まり [Redacted]

かみ まり様

この度はご予約いただきまして誠にありがとうございます。

ご利用日が近づいて参りましたので、  
改めて、ご予約内容の確認をお願いします。

[施設名]:ホテルリバージュアケボノ  
[予約番号]:16738 (予約受付日時:2025/04/21 10:58:12)  
[プラン]:【早期割28】 28日前のご予約で10%OFF！朝食付き  
[お部屋]:東館スタンダードツイン  
[お食事]:朝食付  
[宿泊日]:2025/05/21(水)から1泊  
[部屋数]:4室

▼お部屋割り =====

- 1部屋目  
大人:1名 森
- 2部屋目  
大人:1名 小田
- 3部屋目  
大人:1名 伊世
- 4部屋目  
大人:1名 上

▼予約者基本情報 =====

[氏名]:かみ まり(かみ まり)様  
[メールアドレス]: [Redacted]  
[お支払方法]:現地決済  
[交通手段]:JR・電車  
[チェックイン予定時間]:17:00  
[その他ご要望など]:

▼ご宿泊料金 =====

- 1泊目 2025/05/21
- 1部屋目  
大人  
10,890円 × 1 = 10,890円
- 2部屋目  
大人  
10,890円 × 1 = 10,890円
- 3部屋目  
大人  
10,890円 × 1 = 10,890円
- 4部屋目



# 宿泊予約確認書

令和7年4月20日

四日市市議会 有志視察議員 様

下記の通りご予約を承りました

ご予約日	宿泊プラン	人数	宿泊費
令和7年5月20日 1泊	和室 柴山瀨の見える部屋2階 女性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀨の見える部屋2階 女性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀨の見える部屋4階 女性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀨の見える部屋4階 女性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀨の見える部屋4階 女性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀨の見える部屋4階 男性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀨の見える部屋4階 男性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀨の見える部屋4階 男性 朝食付き	1名	¥13,000

以上

湖畔の宿 森本

石川県加賀市片山津温泉乙 63-2

電話 0761-74-0660 / FAX 0761-74-4030

まちづくり福井株式会社  
視察料金について

5月22日に実施した、まちづくり福井株式会社への視察にかかる料金について、  
複数の会派から有志の議員が参加した視察であるため、以下のとおり分割して請求する。

合計金額 24,000円

会派名	議員名	金額
政友クラブ	上 麻理	4,000円
新風創志会	辻 裕登	4,000円
新風創志会	山田 知美	4,000円
フューチャー四日市	伊世 利子	4,000円
公明党	中川 雅晶	4,000円
公明党	森 智子	4,000円



領 収 証

四日市市議会議員 辻裕澄様

No. \_\_\_\_\_

★

¥11,000 -

但

自動運転視察費用

2025年5月22日 上記正に領収いたしました

内訳

税率	金額(税抜税込)	11,000
10%	消費税額等	1,000
税率	金額(税抜税込)	
%	消費税額等	

福井県吉田郡永平寺町山第9号1番地  
まちづくり株式会社ZENコネクト



収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

登録番号 T7210001016793

## 視 察 研 修 報 告 書

視察日時	令和7年5月20日 13時00分 ～ 15時00分
視察者氏名	中川雅晶、森智子、上麻里、山田知美、伊世利子、今村厚美、水谷一未、辻裕登
視 察 先	加賀市立南郷小学校
説 明 者	加賀市教育委員会 学校指導課 北市康徳課長 南郷小学校 増野弘之校長
目的	四日市市でも不登校が増加しており、学校が楽しくない、行きたくないというのが原因として挙げられる。そういったこともあり、石川県加賀市が推進する新たな教育ビジョン「BE THE PLAYER」の理念と具体的な取り組みとその効果を学び、本市における教育施策の参考とすることを目的に実施。
内容	加賀市が掲げる教育ビジョン「BE THE PLAYER」は、児童生徒一人ひとりが学びの“主役”となり、自ら考え、行動し、未来を切り拓く力を育むことを目的とした取り組みである。このビジョンは、従来の受動的な教育から脱却し、能動的な学習者の育成を目指して策定された。教育現場では、教師がファシリテーターとなり、生徒の主体的な意見や探究心を尊重する授業スタイルへの転換が図られている。また、「挑戦」「創造」「協働」といったキーワードを軸に、教室内外での学びを一体化させ、社会とつながる教育を推進しているのも特徴である。ICTの活用や地域人材との連携によって、生徒が実社会の課題に向き合いながら学ぶ機会も提供されており、総合的な人間力の育成に繋がっている。
所感・感想	<p>現地では、教員による積極的な授業改革が進められており、その一例として「教師が挑戦」という単語を使って発言を促し、結果として生徒も率先して発言している」という実践が報告された。これは、教員自身がリスクを恐れずに新しい授業方法に挑む姿勢を見せることで、児童生徒が心理的安全性を確保したうえで、意見を述べたり、疑問を投げかけたりする風土を醸成しているものである。</p> <p>他にもわからないことがあれば先生に聞くのではなく隣の生徒に聞いたり、問題が解けない子に対し、解けた子がその子の周りに集まり生徒同士で教えあいをしていた。</p> <p>私が受けていた授業について、授業中は発表以外や先生の許可なく話すことは禁止されていたし、ましてや立ち上がることも禁止されており、進んで発表をしようとする空気ではなく大変窮屈なものだったが、加賀市の授業風景を見ると自由に生徒が率先して手を上げ、発言するようになり、生徒自身の学力以外の成長や授業が楽しく感じるのではと考えた。</p> <p>こうした取り組みの効果として、「不登校者が減った」という成果が報告された。従来、自己肯定感の低下や学校に対する不安感が原因であった生徒たちが、能動的に学びに参加する環境の中で自信を取り戻し、登校の意欲を高めていることが背景にある。</p> <p>ICT環境の整備や、地域との連携体制も特徴的である。加賀市では市内全域でタブレット端末が配布され、個別最適な学びの推進に加えて、地域の大人と関わる「プレイヤーセッション」等を通じたキャリア教育も展開されている。これにより、学びが教室内にとどまらず、社会と接続した実践的な教育へと発展している。</p> <p>今回の視察を通じ、「学びの主体は児童生徒である」という理念を学校全体で共有し、教員がその実現のために挑戦し続ける加賀市の教育姿勢に大きな感銘を受けた。本市においても、教員研修や授業づくりにおける「挑戦する文化」の醸成、心理的安全性を重視した学級経営の推進、地域とつながる教育環境の構築などを参考に、今後の教育政策を検討していく必要があると感じた。</p>

## 視 察 研 修 報 告 書

視察日時	令和7年5月21日 10時00分 ～ 11時30分
視察者氏名	中川雅晶、森智子、上麻里、山田知美、伊世利子、今村厚美、水谷一未、辻裕登
視 察 先	加賀市役所
説 明 者	加賀市市民健康部 矢嶋課長
目的	本視察は、石川県加賀市が策定した独自の保育ビジョンおよび導入している「レッジョ・エミリア・アプローチ」の保育手法について理解を深め、四日市市における今後の乳幼児教育・保育政策の検討に資するために実施。
内容	<p>加賀市では、保育を単なる預かりではなく「子ども一人ひとりが社会の一員として育ち、地域や他者との関係性を築きながら自己を形成する場」と位置づけており、保育ビジョンとして“子どもをまんやかに、共に育ち合うまちへ”を掲げている。保育は、家庭、保育者、地域社会が連携し、子どもと共に成長していく「共育」の場ととらえられており、その中で多様な価値観や表現を尊重する教育・保育が推進されている。</p> <p>特に注目すべきは、保育者が子どもを「未熟な存在」ではなく「すでに多くの力を持っている存在」として尊重し、その力を引き出す環境を整えるという基本的な姿勢である。子どもの主体性や探究心を尊重し、対話的な関係性を基盤とする保育が行われていた。</p>
所感・感想	<p>視察先では、イタリア発祥の「レッジョ・エミリア・アプローチ」を取り入れた保育が展開されていた。この手法は、子どもたちの興味関心から活動が展開される「プロジェクト型保育」を特徴とし、子どもたちが自ら問いを立て、仲間や保育者と共にその答えを探求していくものである。</p> <p>保育室内には、子どもたちの作品や活動の過程が写真や文章で記録され「ドキュメンテーション」として丁寧に掲示されていた。これは子どもたちの思考や成長の過程を「見える化」し、保育者、保護者、地域との共有を促す手段であるとともに、子どもたち自身が自分の学びを振り返る機会ともなっていた。</p> <p>また、子どもの発見や気づきを尊重する姿勢は、保育者の関わり方にも表れており、一方的な指導ではなく、共に考え、共に驚くような姿勢が印象的であった。保育者が子どもに「あなたは どう思う？」「それを どうやって確かめられるかな？」と問いかけることで、子どもたちの内面にある思考が引き出されていた。</p> <p>視察した園では、空間デザインにも大きな工夫が見られた。室内は一方的な遊具配置ではなく、子どもの視点や興味に基づいた「探索の場」として設計されていた。自然光や木材を多く取り入れた空間は、温かみがあり、子どもたちが安心して活動に没頭できるよう配慮されていた。また、園庭や外遊びの空間でも、自然との関わりを大切にする姿勢が一貫しており、四季の移ろいを体験しながら育つことが重視されていた。</p> <p>今回の視察を通じて、加賀市が目指す「子どもをまんやかに据えた保育」の姿勢に強く共感を覚えた。特にレッジョ・エミリア・アプローチにおける「子どもを信じる姿勢」「対話を通じた学び」「環境が第三の教師である」という考え方は、今後の本市の保育にも大いに活かせると感じた。</p> <p>加賀市は市長の強いリーダーシップの元、「教育に贅沢無し」として他にも保育料第1子無償化、第2子以降学童保育所の料金補助、使わなくなった体育館を改装し、屋内型児童遊戯施設を市民に無料開放するなど子育て政策に多くの予算を割いていた。</p> <p>人口増加にはつながっていないものの、参考にすべき点は多数見られたので四日市でも効果検討した後に提案していきたい。</p>

## 視 察 研 修 報 告 書

視察日時	令和7年5月22日 10時00分 ～ 11時30分
視察者氏名	中川雅晶、森智子、上麻里、山田知美、伊世利子、辻裕登
視 察 先	まちづくり福井株式会社
説 明 者	環境整備部 小林次長、総務部 木下様
目的	まちづくり福井は福井市、商工会議所、地元メディアなどの出資で出来た第3セクターであり、北陸新幹線開業を見据え福井市のまちづくりを行う目的で創立された。本市でも行政主体で中心市街地再整備を行っているが、しがらみや行政上の手続きなどがあり、思い切ったことやスピード感が足りていないことから、第3セクターとして街づくりをどのように進めてきたのか、そのノウハウや存在意義を学ぶため、視察を行った。
内容	福井市中心市街地の活性化を目的に2000年、行政・民間の出資により第3セクターとして設立され、目的は「公共空間の利活用による賑わい創出」「不動産等資産の再利活用による収益基盤の確立」「市民や事業者と連携した持続可能なまちづくり」で、ハード整備とソフト施策を一体的に展開することで、中心市街地の魅力と活力を高める。中心市街地活性化基本計画に基づき、街の魅力向上や回遊性向上を目指すタウンマネジメントを担っており、主な事業として①にぎわい創出・イベント企画運営②施指定管理事業③リノベーション・空き店舗活用④エリアマネジメント支援など行政ではないスピード感や事業展開を行っている。
所感・感想	<p>まず組織体系として全員で33名勤めており、常勤取締役が3名、市や県の出向が6名での折は基本まちづくり福井のプロパーで構成されており、プロパー比率が非常に高かった。特に社長は官僚出身で会社も複数経営しているおり、多くの知識・経験がある方をトップに置き、指定管理料だけで儲けるのではなく土地やビルを運用、時には収益性が難しくも今後市の発展に繋がる事業も行っており、民間色も強いながらも行政職もあり、収益全体では黒字化もできていた。</p> <p>特色ある事業として、行政施設であるハピテラス（屋根付き屋外施設）ではあげフェスやスケートリンク設置など多くのイベントを手掛け稼働率は90%を超えており、総来場者数は27万人を超えるくらいになった。</p> <p>他にもレストランや複合施設などを直営したり、1級河川の堤防ではBBQ場やSUPなどが出来る様賑わい創出など幅広く事業を展開していた。</p> <p>ここで第3セクターが街づくりを行うメリットについて尋ねると「行政ではできない事業やスピード感が出せる」「土地や建物をすぐ抑えて街づくりをコントロールできる」など多数のメリットがあり、福井市駅前が今のように発展させるのは行政では難しかったとのことだった。</p> <p>第3セクターとして上手く運営できている要因については「ただ行政関係者のお偉いさんをトップに置くのではなく、今の社長のように多くの経験や国とのパイプを持っているなど実力のある人を置いたこと」であった。</p> <p>私自身、行政で街づくりはスピード感や制約などが多く難しいと考えており、かといって民間任せであれば市が目指す街づくりが出来ないことを考えると、力のある第3セクターがあってもいいのではないかと考えることが出来た。</p> <p>勿論第3セクターが街づくりを行うと他事業者との摩擦や収益依存が強くなるデメリットもあるが、メリットデメリットをよく考え、本市提案していきたい。</p>

## 視 察 研 修 報 告 書

視察日時	令和7年5月22日 14時00分 ～ 15時00分
視察者氏名	辻裕登
視 察 先	まちづくり株式会社 ZEN コネクト
説 明 者	平元マネージャー
目的	<p>四日市市でも自動運転実装に向け検証を重ねているが未だにレベル2であり、課題も多く目標であるレベル4に向けた計画（やるべきこと）が不透明な状況。</p> <p>四日市市でいち早く実装できる様、レベル4を取得している永平寺町に伺い、認証を受けるまでの苦労や課題、期間などを聞き込み課題の洗い出し及び先行実施しているノウハウなどを本市へ反映させるため、視察を行った。</p>
内容	<p>永平寺町（福井県）は、「運転者を必要としない自動運行装置（レベル4）」として全国初の認可を取得しており、導入された車両はヤマハ製の電動カートで、産業技術総合研究所（AIST）、ヤマハ、三菱電機、ソリトンシステムズから成るコンソーシアムが開発した「ZEN drive Pilot Level4」を搭載しています。運行区間は「永平寺参ロード」の廃線跡を利用した約2kmの専用道で、最高速度12km/h、歩行者や自転車との共存。</p> <p>運行形態は土日祝日の日中で、大人100円・子ども50円（未就学児無料）という低廉な料金設定で、公共交通が減少する地方における高齢者や観光客の移動手段として提供されている。天候変化時には自動停止し、安全を確保する設計（一切運転者不在）。</p> <p>この仕組みは、遠隔監視のみで運行可能な無人モビリティサービスの先行事例であり、国土交通省・経済産業省が2023年を「自動運転実装元年」と位置づける中、モデルケースとして全国の自治体での展開が期待されている。</p>
所感・感想	<p>永平寺町ではまちづくり株式会社 ZEN コネクトに自動運転車両の運行を委託しており、1日当たり10名程度の利用があり、運行についてはシルバー2名、他大学生など合計8名で構成され、1人で車両3台を遠隔監視・操作を行う事で運行を行っている。</p> <p>監視を行う人員に関しては特に資格等はいらないが5日間の教習を受けた上で運行に関わるという事であり、一定人件費や設備費が掛かっているのに1日の乗車人数は少なく、安い金額設定なので採算性が合わないのではないかと質問したところ、現在は国の実証という段階なので設備や検証費用は国が出しているため採算性についてはまだ考える段階ではないとのことだった。</p> <p>また電波不良等で車両と電波が通じなくなった場合どうなるのか？と尋ねたところ「基本的にau、docomo、softbankのキャリアを載せることで万が一どこかのキャリアが通信不良になっても大丈夫な体制を取っている」とのことだった。</p> <p>他にも認証を取るのにどの程度期間が必要だったか聞くと、事前に国とどこまで調整できているか、申請書類をどこまで次第ではあるが、半年程度は必要になる可能性があるとのことだった。</p> <p>今後は永平寺参ロードの2kmだけでなく、最寄りの駅である永平寺口からの6km区間も運行を目指しているが、国道364を横切る必要があり、信号のない部分もあり、別方向からの車両を感知し、横切る技術が現段階ではできないので技術の進歩待ちとのことだった。</p> <p>四日市市は27年度に中心市街地で実装を目指しているが、そもそも中心市街地再整備事業が27年度末になる可能性や、視察で学んだように認可を取るのに一定期間が掛かることを考慮すると目標までに実装が極めて困難だと考えた。</p> <p>永平寺町で学んだ運営面での学びを本市に反映しつつ、無理をして目標通りに合わせるのではなく、可能な実現目標を再設定する様働きかけていきたい。</p>

( 調査研究、研修、要請・陳情活動、会議 ) 旅 費 明 細

会 派 名	新風創志会							
参加者氏名	辻 裕登							
用務先	塩釜市、多賀城市							
実施日	令和7年5月26日 (月) ~ 令和7年5月27日 (火)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
5/26	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	名古屋 ~ 東京	366.0 KM	JR	19,200 円	4,920 円	円	朝食付 1,600 円	宮城県 10600 円 【上限額】 (14,000 円)
	東京 ~ 仙台	351.8 KM	JR	↓ 円	5,360 円	円		
	仙台 ~ 本塩釜	15.5 KM	JR	↓ 円	円	円		
5/27	本塩釜 ~ 多賀城	3.4 KM	JR	↓ 円	円	円		
	多賀城 ~ 仙台	12.1 KM	JR	↓ 円	円	円	(2泊目)	(2泊目)
	仙台 ~ 東京	351.8 KM	JR	↓ 円	5,360 円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	東京 ~ 名古屋	366.0 KM	JR	↓ 円	4,920 円	円	0 円	円
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(3泊目)	【上限額】 (0 円)
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				20,720 円	21,600 円	0 円	1,600 円	10,600 円
合 計				54,520				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

# 領 収 書

No. 001272526 精-02 25/05/26  
登録番号: T1010901015937

[ チェックイン ]

部屋番号 1009

ご滞在期間 2025/05/26~2025/05/27  
ご利用日 2025/05/26

お名前

辻 裕登 様

ご請求額 10,600円  
ご入金額 10,600円(クレジット)

(朝食付)

上記金額をクレジットにて領収致しました

## ご利用明細

室料 (1泊分)	12,100円	
クーポン等	-1,500円	
(10%税込 対象合計)	10,600円	
( 内消費税	963円)	
総合計	10,600円	

\*は軽減税率対象商品

ごゆっくりお過ごしください

リッチモンドホテルプレミア仙台駅前

TEL. 022-716-2855

〒980-0021

宮城県仙台市青葉区中央2-1-1

本店: 東京都世田谷区桜新町1-34-6

印紙税申告納

付につき玉川

税務署承認済

## クレジットカードご利用明細

カード会社: [REDACTED]  
ご利用日: 2025/05/26  
会員番号: [REDACTED]  
有効期限: XX/XX  
お支払方法: 一括払  
承認番号: 0010470  
伝票番号: 28450

AID: A0000000031010

VSDC

カード会員名: TSUJI/HIROTO

ご利用金額: 10,600円

リッチモンドホテルプレミア仙台駅前

TEL. 022-716-2855

〒980-0021

宮城県仙台市青葉区中央2-1-1

## 視 察 研 修 報 告 書

視察日時	令和7年5月26日 14時30分 ～ 16時00分
視察者氏名	石川善己、谷口周司、辻裕登
視 察 先	塩釜市津波防災センター
説 明 者	塩釜市議会事務局 鈴木局長、石垣次長
目的	<p>四日市市は伊勢湾に面し、地震や津波といった自然災害への備えが重要な地域であり、今後発生が懸念される南海トラフ地震に備えるためには、沿岸地域における津波対策や防災啓発の先進的な取り組みを学び、地域防災力を高める必要があります。</p> <p>本視察では、塩釜市は東日本大震災で大きな被害を受けた経験談を聞くことで、本市の備えに活かし、四日市市における今後の津波対策や防災拠点整備、防災教育のあり方に活かすことを目的に視察を行った。</p>
内容	<p>塩釜市津波防災センターは、東日本大震災の教訓を基に設置された施設であり、市民への防災教育、避難行動の啓発、また避難場所や災害対策活動拠点になるなど多面的な機能を備えた施設であった。</p> <p>また災害時の展示に力を入れており、災害時に何が必要だったかなどとても見やすくまとめられており、視察自体も全国の自治体関係者や商工会議所などが訪れているとのことだった。</p>
所感・感想	<p>塩釜市は東日本大震災により、沿岸部に最大8mの津波が襲来（本土側で4～4.8m、浦戸地区では8m超）し、市域の約22%が浸水。</p> <p>人的被害は死者47名（市内17名・市外30名）、災害関連死18名。住宅を含む住家等13,333件が被災し、全壊1,017件、大規模半壊2,240件、半壊2,308件、一部破損7,768件という甚大な被害を受け、発災直後には46か所に約8,800人が避難、市は長期にわたり避難所運営を続けました</p> <p>被災した経験があるからこそ塩釜市津波防災センターは災害時の気づきや学びなどを展示パネルに記載しており、大きな意識啓発になると感じた。</p> <p>特に苦勞した点が塩釜市も当時発生した災害規模で避難想定をしていた。</p> <p>しかしながら東日本はそれを上回る規模の被害だったこともあり、想定外の2倍避難民が避難所に来たことで急激に物資不足が発生したことや避難所が一杯であったことから市が指定した避難所以外でも避難民が集まるなど想定外の事が続いてしまった。</p> <p>支援物資も3日間は届かなくそれまでは1日おにぎり1つだったことや毛布も足りなく凍えながら過ごしていたこと、給水待ちも3時間を超えるなど、被災して既に心身共に疲れ切っているのにも関わらず、更なる苦勞やストレスを与えてしまったとのことだった。</p> <p>また避難所開設の際、住民の避難訓練はしていたものの避難所開設に苦勞した拠点も多かったことから、地区の防災訓練では行政も入り込んで本番さながらで避難所開設訓練を行うべきとのアドバイスも頂いた。</p> <p>四日市市ではどのような想定をしているのか、また市民に対して備蓄の必要性を周知できているか確認していき、必要に応じ見直しを掛けていきたい。</p> <p>また本市でも防災センターはあるが、私自身塩釜市津波防災センターで被災した話を聞いたことで学びだけでなく更なる意識向上になったことから、被災した地区展示などを期間限定でもいいので行うとより一層効果が出るのではないかと考えた為、関係部局とそのような取り組みが出来ないか協議していく。</p>

## 視 察 研 修 報 告 書

視察日時	令和7年5月27日 10時00分 ～ 12時00分
視察者氏名	石川善己、谷口周司、辻裕登
視 察 先	多賀城市立図書館
説 明 者	齊藤ゆうこ多賀城市議会議員 多賀城市教育委員会 佐藤（崇）主事、佐藤（佑）主事 多賀城市議会事務局 武田参事
目的	四日市市では新図書館構想が進んでおり、滞在型の図書館を目指している。市民の憩いの場になるような図書館を作るうえで先駆けて滞在型図書館のある多賀城市を視察し、創意工夫点を四日市市図書館にも反映させたいと考え、視察を行った。
内容	多賀城市立図書館は、2016年にJR多賀城駅前に開館した複合文化施設「多賀城駅北ビル（TAGS）」内に位置し、TSUTAYAを展開するカルチャ・コンビニエンス・クラブ（CCC）との公民連携で運営され、特徴は「知と文化の交流拠点」として、図書館機能に加え、スターバックスや書店、イベントスペースなどが一体となった開かれた空間づくりをしている。来館者は年間約70万人に上り、従来型の静かな読書空間ではなく、滞在型・交流型の「まちのリビング」として多世代に親しまれています。地域のにぎわい創出や民間ノウハウの活用により、地方都市における図書館の新たな可能性を示す成功事例として、全国から多くの自治体関係者が視察に訪れている。
所感・感想	<p>以前の多賀城市立図書館は場所がわかりにくく、アクセスも悪いことから利用者が固定化されていたことや、貸出サービスが中心となっており市民の憩いの場にはなっていなかった。また東北大震災が発災し、災害復興のシンボリックな意味合いを込めてこれまでとは違う図書館構想が出来上がった。</p> <p>ただ直営ではこれまでと同じようなものが出来てしまうことを考え、民間のノウハウ、そしてコスト削減や民間だからできるスピード感や柔軟性を持った対応が出来る様指定管理制度を導入しCCCを指定管理先に選定、更に図書館構想作成時点でCCCに入ってもらい図書館建設する際に民間のエッセンスを導入したことが良かった点とのことだった。</p> <p>これまでに比べ開館日数や開館時間を延ばしたことや、スターバックスなどのテナントも併設したことで来館者数や貸出冊数及び市民の満足度も80%を超えている状態となった。</p> <p>視察した際も平日の午前中にもかかわらず、様々な年代の方が来ており座って読書を楽しんでいたことや、スターバックスで本を読みながらゆっくりしている人も見かけた為、住民の憩いの場となっていた。</p> <p>一方で学習席は満席状態であることや事業費が膨らんでしまったという課題や、指定管理にすると選書迄CCCで行うので、市職員の立ち位置ややりがいが無くなるという懸念があるが、選書の最終権限は市にあり、直営よりも指定管理にしたことで運営コストは下がっているとのことだった。</p> <p>本市は現在直営で行っているのが指定管理で民間の力を借りるという点も選択肢としてあることや、多賀城市の課題である学習スペースを広くとるなど学んだことをしっかり反映させていきたい。</p>

( 調査研究、研修、要請・陳情活動、会議 ) 旅 費 明 細

会 派 名	新風創志会							
参加者氏名	辻 裕登							
用務先	京都市							
実施日	令和7年5月2日 (金)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
5/2	近鉄 四日市 ~ 近鉄 丹波橋	165.1 KM	近鉄	2,560 円	1,640 円	円	(1泊目)	(1泊目)
	近鉄 丹波橋 ~ 三条	8.0 KM	私鉄	280 円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	三条 ~ 近鉄 丹波橋	8.0 KM	私鉄	280 円	円	円	0 円	円
	近鉄 丹波橋 ~ 近鉄 四日市	165.1 KM	近鉄	2,560 円	1,640 円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
	~	KM		円	円	円	(2泊目)	(2泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	都道府県を選択
	~	KM		円	円	円	0 円	円
	~	KM		円	円	円		【上限額】
	~	KM		円	円	円		(0 円)
小 計				5,680 円	3,280 円	0 円	0 円	0 円
合 計				8,960				

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

## 視 察 研 修 報 告 書

視察日時	令和7年5月2日 14時00分 ～ 15時30分
視察者氏名	石川善己、谷口周司、辻裕登
視 察 先	京都市役所
説 明 者	京都市 都市計画室 住宅政策課 神谷担当課長、太崎係長
目的	京都市は大学進学の関係から15～24歳は転入超過ではあるものの、結婚・子育て世帯（25歳～39歳）が近隣都市へ家族で転出しており、原因としては結婚・子育て世帯が求める金額での住まいの確保が難しくなっていることが影響していると推測、また京都市内で空き家が増えていることから既存住宅を取得する際、最大で200万円給付する政策を実施している為、その詳細内容や実施効果を確認する為視察を行った。
内容	<p>京都安心すまい応援金</p> <p>既存住宅を取得する際、最大200万円給付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本条件（すべて満たせば100万円）</li> <li>①未就学のこども（妊娠含む）がいる世帯②築5年以上且つ購入金額が500万円以上③市内事業者にリフォーム（軽微なリフォームで可）</li> <li>・加算条件（1項目50万、最大100万円まで）</li> <li>①こどもが2名以上 ②市外からの引っ越し ③市が管理計画認定マンション</li> </ul>
所感・感想	<p>京都市は結婚・子育て世帯の25歳～39歳及びその子ども0～14歳の転出超過が続いており、住民基本台帳から調査した結果、京都府南部や滋賀へ転出超過している状態だった。また京都市は空き家が増加していたことから結婚・子育て世帯の転出防止と既存住宅の流通促進を目的にR6年より応援金制度を設立。</p> <p>まず金額設定は最大100万以上を想定していたが、京都市と市外の住宅価格を比べると200万円程度差があることや市長からインパクトが無いと効果が薄いということで最大200万円となった。</p> <p>効果としてR6年度は想定以上の申し込みがあり、早々に枠を1.5倍へ拡充し、R7年度についても当初より1.4倍へ拡充し、これまでに1000人以上が定住に繋がり、実施前に比べターゲットの年齢層の流出が減ったことや中古住宅ストックも大幅に減ったとのことでかなりの効果があったとの事。</p> <p>一方でバラマキではないか。と思い金額設定の根拠を質問したところ、市内に留まってくれた場合を考えると市税収及び経済効果を試算では5年～10年あれば帰ってくる試算であり、アンケート結果についても8割が既存住宅購入の後押しになったので200万円は決して高過ぎる設定ではないと回答があった。</p> <p>四日市では住み替え支援事業があるが、基本上限20万円で加算条件は親と同居で+20万、三世帯同居は+30万で少し控えめであり、リフォーム補助で上限50万ではあるが、工事費1/3となっており、一定の利用数はあるものの中古住宅ストックが減った事や定住が増えたわけではなく、効果としては不透明である。</p> <p>四日市市は転入超過になることが多いが、日本人だけでみると転出超過であり、年齢層を見ると20～29歳が圧倒的に多く、転出先も三重県内が最も多くなっている。土地価格も県内で一番高く、若者世代に話を聞くと土地の安い近隣市町へ家を建てたという話もよく聞くため、住み替え支援の内容を見直すべきと考えた。</p> <p>本視察で学んだことや四日市の分析結果を基に担当課と拡充できないか議論を行い、少しでも定住及び既存住宅ストックが減るよう取り組んでいきたい。</p>

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

四日市市議会  
辻松登様

令和7年4月6日

★ 5,000 -

但 松原公会堂使用料

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 ( % )

松原連合自治会  
公会堂委員長

コクヨ ウケ-7B

# 内 訳 明 細

令和7年 6月分 No. 5

山田 知美

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費	47,510	視察(加賀市、福井市)
研 修 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	0	
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	0	
会 議 費	0	
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
人 件 費	0	
事 務 費	0	
合 計	47,510	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

( 調査研究、研修、要請・陳情活動、会議 ) 旅 費 明 細

会 派 名		新風創志会							
参加者氏名		山田 知美							
用務先		加賀市、福井市							
実施日		令和7年5月20日 (火) ~ 令和7年5月22日 (木)							
目 的		視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特・急行料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費	
5/20	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	(1泊目)	(1泊目)	
	名古屋 ~ 敦賀	125.8 KM	JR	3,740 円	3,880 円	円	朝食付	石川県	
	敦賀 ~ 加賀温泉	83.5 KM	JR	↓ 円	↓ 円	円	1,600 円	13000 円	
5/21	加賀温泉 ~ 大聖寺	4.1 KM	私鉄	220 円	円	円		【上限額】	
5/22	大聖寺 ~ 福井	30.3 KM	私鉄	680 円	円	円		(13,000 円)	
	福井 ~ 敦賀	54.0 KM	私鉄	1,140 円	円	円	(2泊目)	(2泊目)	
	敦賀 ~ 名古屋	125.8 KM	JR	2,310 円	2,390 円	円	朝食付	石川県	
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	520 円	円	1,600 円	10390 円	
	~	KM		円	円	円		【上限額】	
	~	KM		円	円	円		(13,000 円)	
	~	KM		円	円	円	(3泊目)	(3泊目)	
	~	KM		円	円	円	食事プランを選択	普通列車を優先	
	~	KM		円	円	円	0 円	円	
	~	KM		円	円	円		【上限額】	
	~	KM		円	円	円		(0 円)	
小 計				9,610 円	7,310 円	0 円	3,200 円	23,390 円	
合 計				43,510					

※精算

	運 賃	特・急料	特別料金	宿泊手当	(包括)宿泊費
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

大人

10,890円 × 1 = 10,890円

小計:43,560円

割引金額:-2,000円 (★HP限定割引)

サービス料:込み

入湯税:込み

合計:41,560円

▼ご予約を確認・変更・キャンセルされる場合はこちら  
[https://reserve.489ban.net/client/riverge/0/booked/login?reserve\\_no=16738](https://reserve.489ban.net/client/riverge/0/booked/login?reserve_no=16738)

下記のキャンセル規定がございますので  
あわせてご確認をお願いします。

ご予約のお取り消し（キャンセル）につきましてはご契約代金に対しまして以下の割合でお取り消し料（キャンセル  
チャージ）を申し受けます。

前日：20%

当日：80%

不泊：100%（ご連絡を頂かなかった場合）

道中、お気をつけてお越しくださいませ。  
従業員一同、かみ まり様のお越しを心よりお待ちしております。

※このメールはご予約された方へ自動送信しています。  
既にキャンセルされている場合など  
行き違いの失礼がございましたらお許しください。

ホテルリバージュアケボノ <front@riverge.com>  
返信先: ホテルリバージュアケボノ <front@riverge.com>  
To: かみ まり様 <[REDACTED]>

2025年5月20日 10:45

かみ まり様

この度はご予約いただきまして誠にありがとうございます。

ご利用日が近づいて参りましたので、  
改めて、ご予約内容の確認をお願いします。

[施設名]:ホテルリバージュアケボノ  
[予約番号]:16739 (予約受付日時:2025/04/21 11:01:01)  
[プラン]:【早期割28】 28日前のご予約で10%OFF！朝食付き  
[お部屋]:東館桜フロア スタンダードツイン  
[お食事]:朝食付  
[宿泊日]:2025/05/21(水)から1泊  
[部屋数]:2室

▼お部屋割り

1部屋目

大人:1名

2部屋目

大人:1名

▼予約者基本情報

[氏名]:かみ まり(かみ まり)様

領収証

山田 知美 殿

¥13,000

T6220001019004

上記金額領収いたしました。



加賀・片山津温泉

但し

7 - 5 20

令和

年

月

日

受領者印



石川県加賀市片山津温泉2区

Tel 0761-74-0660

Fax 0761-74-4030



T4210002003389

209983-0

山田知美様

2025年 5月 21日 357号室 1名様  
2025年5月21日～2025年5月22日(1泊)

ご請求額 TOTAL

¥10,390

品名 ARTICLES	数量 QTY	単価 PRICE	金額 AMOUNT
5.21 宿泊料	1	10,890	10,890
■ 値引き			(500)
内消費税(10%対象)			(990)
10%対象 税込金額 (内消費税額)			10,890 (990)

備考

総合計 10,890  
(内消費税(10%対象)) 990

上記正に領収いたしました。

領収済



# 宿泊予約確認書

令和7年4月20日

四日市市議会 有志視察議員 様

下記の通りご予約を承りました

ご予約日	宿泊プラン	人数	宿泊費
令和7年5月20日 1泊	和室 柴山瀧の見える部屋2階 女性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀧の見える部屋2階 女性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀧の見える部屋4階 女性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀧の見える部屋4階 女性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀧の見える部屋4階 女性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀧の見える部屋4階 男性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀧の見える部屋4階 男性 朝食付き	1名	¥13,000
	和室 柴山瀧の見える部屋4階 男性 朝食付き	1名	¥13,000

以上

湖畔の宿 森本

石川県加賀市片山津温泉乙63-2

電話 0761-74-0660 / FAX 0761-74-4030

心よりお待ちしております

2件のメッセージ

ホテルリバージュアケボノ <front@riverge.com>  
返信先: ホテルリバージュアケボノ <front@riverge.com>  
To: かみ まり様

2025年5月20日 10:45

かみ まり様

この度はご予約いただきまして誠にありがとうございます。

ご利用日が近づいて参りましたので、  
改めて、ご予約内容の確認をお願いします。

[施設名]:ホテルリバージュアケボノ  
[予約番号]:16738 (予約受付日時:2025/04/21 10:58:12)  
[プラン]:【早期割28】 28日前のご予約で10%OFF! 朝食付き  
[お部屋]:東館スタンダードツイン  
[お食事]:朝食付  
[宿泊日]:2025/05/21(水)から1泊  
[部屋数]:4室

▼お部屋割り

- 1部屋目  
大人:1名 森
- 2部屋目  
大人:1名 山田
- 3部屋目  
大人:1名 伊世
- 4部屋目  
大人:1名 上

▼予約者基本情報

[氏名]:かみ まり(かみ まり)様  
[メールアドレス]:  
[お支払方法]:現地決済  
[交通手段]:JR・電車  
[チェックイン予定時間]:17:00  
[その他ご要望など]:

▼ご宿泊料金

1泊目 2025/05/21  
1部屋目  
大人  
10,890円 × 1 = 10,890円  
2部屋目  
大人  
10,890円 × 1 = 10,890円  
3部屋目  
大人  
10,890円 × 1 = 10,890円  
4部屋目

大人

10,890円 × 1 = 10,890円

小計:43,560円

割引金額:-2,000円 (★HP限定割引)

サービス料:込み

入湯税:込み

合計:41,560円

▼ご予約を確認・変更・キャンセルされる場合はこちら

[https://reserve.489ban.net/client/riverge/0/booked/login?reserve\\_no=16738](https://reserve.489ban.net/client/riverge/0/booked/login?reserve_no=16738)

下記のキャンセル規定がございますので  
あわせてご確認をお願いします。

ご予約のお取り消し（キャンセル）につきましてはご契約代金に対しまして以下の割合でお取り消し料（キャンセル  
チャージ）を申し受けます。

前日：20%

当日：80%

不泊：100%（ご連絡を頂かなかった場合）

道中、お気をつけてお越しくださいませ。

従業員一同、かみ まり様のお越しを心よりお待ちしております。

※このメールはご予約された方へ自動送信しています。

既にキャンセルされている場合など

行き違いの失礼がございましたらお許しください。

ホテルリバージュアケボノ <front@riverge.com>

返信先: ホテルリバージュアケボノ <front@riverge.com>

To: かみ まり様

2025年5月20日 10:45

かみ まり様

この度はご予約いただきまして誠にありがとうございます。

ご利用日が近づいて参りましたので、  
改めて、ご予約内容の確認をお願いします。

[施設名]:ホテルリバージュアケボノ

[予約番号]:16739 (予約受付日時:2025/04/21 11:01:01)

[プラン]:【早期割28】28日前のご予約で10%OFF！朝食付き

[お部屋]:東館桜フロア スタンダードツイン

[お食事]:朝食付

[宿泊日]:2025/05/21(水)から1泊

[部屋数]:2室

▼お部屋割り =====

1部屋目

大人:1名

2部屋目

大人:1名

▼予約者基本情報 =====

[氏名]:かみ まり(かみ まり)様

[メールアドレス]

[お支払方法]:現地決済

[交通手段]:車

[チェックイン予定時間]:17:00

[その他ご要望など]:

▼ご宿泊料金

1泊目 2025/05/21

1部屋目

大人

11,340円 × 1 = 11,340円

申

2部屋目

大人

11,340円 × 1 = 11,340円

込

小計:22,680円

割引金額:-1,000円 (★HP限定割引)

サービス料:込み

入湯税:なし

合計:21,680円

▼ご予約を確認・変更・キャンセルされる場合はこちら

[https://reserve.489ban.net/client/riverge/0/booked/login?reserve\\_no=16739](https://reserve.489ban.net/client/riverge/0/booked/login?reserve_no=16739)

[元のメッセージ非表示]

まちづくり福井株式会社  
視察料金について

5月22日に実施した、まちづくり福井株式会社への視察にかかる料金について、  
複数の会派から有志の議員が参加した視察であるため、以下のとおり分割して請求する。

合計金額 24,000円

会派名	議員名	金額
政友クラブ	上 麻理	4,000円
新風創志会	辻 裕登	4,000円
新風創志会	山田 知美	4,000円
フューチャー四日市	伊世 利子	4,000円
公明党	中川 雅晶	4,000円
公明党	森 智子	4,000円



（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

2025年6月30日

実施日時	7年5月20日（月） 13時00分～15時00分
参加者氏名	中川雅晶、森智子、伊世利子、今村厚美、上まり、水谷かずみ、辻裕登、山田知美
用務先	加賀市南郷小学校
対応者	加賀市教育委員会 学校指導課 北市康徳課長 南郷小学校 増野弘之校長
目的・内容	今回の視察は、加賀市が全市的に取り組む「Be The Player」ビジョンに基づく教育改革の現場を学び、地域・学校・教育委員会が一体となった先進的な取組から、四日市市における今後の教育施策の参考とすることを目的です。

成果・所感

加賀市立南郷小学校を訪問し、加賀市が全市を挙げて取り組んでいる教育改革の一端を視察しました。加賀市は南加賀地域で唯一「消滅可能性都市」とされる中、「教育はまちづくりの一丁目一番地」と位置づけ、市長の強いリーダーシップのもと、文部科学省から人材を招聘しながら、本格的な教育改革を3年前より進めています。

その核となっているのが、市全体で掲げる「Be The Player（自ら学びをつくる子へ）」という教育ビジョンです。これは、子どもたちが“受け身”の学び手ではなく、自ら考え、動き、未来を切り拓く存在として成長していくことを目指したものです。市内すべての小学校でこのビジョンに基づいた学びが同時にスタートしており、最大で470人が在籍する大規模校も、南郷小のような小規模校も、規模に関わらず同じ方向を向いて改革に取り組んでいる点が非常に印象的でした。

視察した南郷小学校は、全校生徒57人という小規模校ながら、地域と学校との連携が深く、学校運営協議会をはじめとする地域住民が授業や活動に積極的に関わっていました。子どもたち自身も学校生活に満足しており、教育委員会のアンケートでは95%以上の児童が「学校が好き」、90%以上が「わかってくれる先生がいる」「もっと学びたい」と回答しているとのことでした。

特に心を打たれたのは、授業中の子どもたちの姿です。子どもたちは自分のペースで自由に学び、わからないことがあれば先生に聞くだけでなく、自然に友だち同士で教え合いながら理解を深めていました。Wi-Fi環境が整い、1人1台の端末が配備されていることで、黒板前や自席だけでなく、廊下やフリースペースでも学びが展開されており、「学ぶ場所・方法は一つではない」という柔軟で開かれた姿勢が徹底されていました。

こうした実践の裏には、「指導」ではなく「伴走」を重視する教育委員会の姿勢があります。校長・教頭・中堅・若手など学校内の各階層ごとに対話と研修を重ね、全教職員が改革の“当事者”であるという意識のもと、試行錯誤や葛藤を共有しながら変化を積み重ねてきた様子が丁寧に語られました。すべての教職員が同じビジョンを持ち、連携して取り組んでいることが、子どもたちのいきいきとした学びの姿につながっていると実感しました。

四日市市においても、変化の激しい時代に対応する柔軟な学びのあり方を模索していく上で、加賀市の取組みは大いに参考となるものであり、地域や学校と協働しながら「子どもが真ん中にある教育」の実現に向けて取り組んでいきたいと強く感じました。

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

2025年6月30日

実施日時	7年5月21日（火） 10時00分～11時30分
参加者氏名	中川雅晶、森智子、伊世利子、今村厚美、上まり、水谷かずみ、辻裕登、山田知美
用務先	加賀市役所
対応者	加賀市市民健康部 矢嶋課長
目的・内容	<p>本視察の目的は、加賀市が取り組むレッジョ・エミリア・アプローチを通じた先進的な保育実践を学び、子ども主体の探究型保育や環境づくり、保育者の専門性向上、市民との接点を創出する広報展開など、多面的な取組を四日市市における保育施策の参考とするためである。特に、子どもの興味や表現を尊重する視点、保育者が伴走者として関わる姿勢、地域ぐるみの保育の在り方などを現地で体感し、今後の政策形成や実践に活かすことが目的です。</p>

活用した発信も行われており、保護者からは「探究活動を通じて集中力や自発性が育った」など、保育の変化に対する前向きな声が寄せられているそうです。

こうした一連の取り組みから特に印象的だったのは、保育環境の設計における高い意図性、子どもの発達段階や興味を丁寧に捉えた対話の姿勢、そして公立・私立、幼児教育と初等教育の垣根を越えた“学びの共同体”の形成。

また、加賀市では「記録」ではなく、子どもの学びの意味を見出す「意味付けされた記録（ドキュメンテーション）」に力を入れており、このアプローチは四日市市の今後の保育施策にも大きな示唆を与える。

今後、四日市市においても、外部専門家との連携や市内全体を視野に入れた研修体制づくりなど、保育者支援の仕組み化が求められる。さらに、保育環境や教材を「学びを引き出す装置」として再定義し、子どもを丁寧に“見る力”を育てる研修や記録のあり方を見直すことが重要である。また、保育現場で生まれる子どもの声や表現を社会に届け、保育を地域づくりの一環として広げていく視点も、今後の展望として有効だと思います。

成果・所感

加賀市のレッジョ・エミリア・アプローチを参考に、四日市市でも子どもの興味関心を起点とした探究型の保育を導入し、環境を「第三の教師」として捉える視点を取り入れたい。併せて、子どもの学びの過程を可視化するドキュメンテーションや、保育士同士・幼小の連携を深める対話の場づくりも重要である。また、子どもの声や表現を社会に発信する取り組みを通じて、市民全体で子育てを支える土壌を育んでいきたいです。

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 報告書

2025年6月30日

実施日時	7年5月22日(水) 10時00分~11時30分
参加者氏名	中川雅晶、森智子、伊世利子、上まり、辻裕登、山田知美
用務先	まちづくり福井株式会社
対応者	環境整備部 小林次長 総務部 木下氏
目的・内容	本視察は、北陸新幹線開業を契機に福井市が進める中心市街地の再生事業について、まちづくり法人の役割や公共空間の利活用、地域資源を活かしたにぎわい創出の取組を学ぶことを目的とした。都市規模が近い四日市市においても応用可能な要素を抽出し、今後のまちづくり施策の参考とする。

加賀市では、レッジョ・エミリア・アプローチの実践に向けて、「町の研究所株式会社」との連携協定を締結し、保育現場に芸術家や教育者などの専門家を定期的に派遣している。これにより、保育士への実践的な支援が行われており、オンライン研修も活用しながら、子どもの創造的な活動を支える体制が整えられている。また、保育記録の充実や園内環境の見直しを通じて、保育者が子どもの姿に丁寧に向き合い、伴走者として関わる視点を育んでいる点が特徴的です。

加賀市では、子ども中心の保育を実現するため、「環境は第三の教師」という理念に基づき、子どもが主体的に活動できるアトリエ的空間の構成に取り組んでいる。自然物や多様な素材を活用し、探究心や感性を刺激する空間づくりがなされ、子どもの知的好奇心を引き出すアフォーダンス（環境からの示唆）を意図的に設計しています。また、子どもの学びの過程を可視化し共有するため、ドキュメンテーションの活用が進められており、保育者や保護者と共に子どもの成長を見守る体制が整っている。記録は単なる記述ではなく、影への気づきや音、雲などの日常の体験を通して、子どもの気づきや学びを深める手段として位置づけられています。

#### 成果・所感

さらに、OHPやマイクロスコープ、ライトテーブル、プロジェクターといったデジタル機器の導入により、子どもの表現の幅が広がり、探究活動を支える重要なツールとして活用。

保育者の専門性向上にも注力しており、公私立問わず全保育士を対象にドキュメンテーション研修を実施。加えて、日本初のレッジョ・エミリア・チルドレン認定講師による体系的な研修や、現地イタリア・レッジョでの視察を通じて、理論と実践の両面から学びを深める取組が行われています。

また、幼保小連携の強化にも取り組み、遊びや探究が小学校での学びにつながるよう、保育士と教員が子どもの姿を事例に対話を重ねるなど、理念に基づく連携が進められています。

加賀市では、「子どもを真ん中に据える保育」の理念を社会全体で共有するため、「保育をまちにたく」という方針のもと、子どもたちの表現や活動の成果を市民に向けて積極的に発信しています。

保育現場で生まれた作品を展覧会として街中に展示したり、シンポジウムを開催することで、子ども中心の保育の意義を広く伝えてきた。これらの取り組みにより、市民が子どもの姿に目を向け、地域ぐるみ

成果・所感

新幹線開業後の駅前再開発の概要や、まちづくり会社「株式会社まちづくり福井（以下、まち福）」による実践的なまちづくりの取り組みについて説明を受け、加えて各施設の案内を受けながら、福井市が目指す都市再生の方向性とその工夫を具体的に知る機会となりました。2024年3月に北陸新幹線が延伸開業したことにより、福井駅周辺の人流は大きく変化し、それに伴って駅前エリアの再開発が加速しています。従来の駅ビル「プリズム福井」は「クルル福井」としてリニューアルされ、マクドナルドやスターバックスなど若者に人気のあるテナントも再出店を果たしています。また、福井県の特徴である「恐竜文化」に関連したモニュメントの設置や案内表示なども多く見られ、観光と地域の文化資源を融合させたまちづくりが進められていました。まち福は2000年に設立され、現在は福井商工会議所をはじめとする地元企業や行政などの出資によって運営されています。設立当初はイベントの開催などソフト事業を中心に人を街中に呼び戻す活動が行われていましたが、近年は都市再生推進法人の指定を受け、駅前広場や観光交流センターなどの公共施設の管理、イベントの企画・実施、さらには直営の飲食・物販事業など、多岐にわたる事業を自ら担っています。社員数も設立当初から大きく増加しており、補助金に依存しない自主財源による経営体制の構築も進められていることが印象的でした。

現在、福井駅前の副町ブロック（いわゆるA街区）では、高級ホテル「マリオット」をはじめ、オフィス、レストラン、ジム、住宅、駐車場などが一体的に整備され、民間資本による複合開発が進行中です。また、駅東側や南通り地区でも再開発が進んでおり、面的に広がりをもつ再生が行われていることが確認できました。まち福のまちづくり方針は、「日常から福井の活力を創造する」というものです。これは、観光や出張といった非日常的な人の流れ以上に、地元住民が繰り返し訪れ、関わる街であることに重きを置いた考え方であり、福井の生活者を中心に据えた姿勢が随所に表れていました。例えば、駅前広場「ハピテラス」では、年間9割を超える高稼働でイベントが開催されており、週末はもちろん、冬期にはスケートリンクを設置するなど、季節ごとのにぎわいづくりが工夫されていました。地元特産である厚揚げに特化した「アゲフェス」や、メロンに焦点を当てた「メロンまつり」など、地域性を活かしたイベントも開催されており、こうしたテーマ型の催しは、来場者数の面でも高い成果を上げているとのことでした。

成果・所感

また、諏訪川河川敷の利活用も非常に興味深い取り組みでした。かつて利用者の少なかったこの空間に、カフェ「寄り場」を開設し、カヌーやSUPといったアウトドアアクティビティ、さらにはキャンプやヨガ、イベントなどが展開されています。これらは、若者層を中心とした新たな人の流れを生み出し、都市部に残された自然環境の新しい価値の創出にもつながっていました。

さらに、駅前商店街の再生にも積極的に取り組まれており、再開発の影響で一時は解散の危機にあった「福井駅前商店街振興組合」に対し、町福が自ら組合員となり、理事長職を担うことで存続支援を行っています。こうした商店街の再生には、福井県と福井市が出資する「町中再生ファンド」が活用されており、空き店舗の改修や出店支援、さらには地権者や不動産会社との交渉など、まちの価値を再構築するための具体的な取り組みが重ねられていました。

今回の視察を通じて、福井市のまちづくりは、単なる施設の整備やイベントの実施にとどまらず、「地域の日常」を起点としながら、行政と民間が連携し、持続可能な仕組みとして構築されている点が非常に印象的でした。特に、地域資源を活かした企画力や、まちづくり法人の経営的自立、そして市民との接点を絶やさない空間活用の手法は、四日市市においても今後のまちづくり施策に大いに参考になるものと感じました。

今後、四日市市においても、地域資源の再発見と有効活用を図るとともに、それを支えるプレイヤーの育成や制度的支援を進めることで、にぎわいと定着のあるまちづくりを推進してまいりたいと考えております。

# 内 訳 明 細

2025年6月分 No. 8

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費		
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費	5,161 /	コピー費
合 計	5,161	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

新風創志会

RICOH

発行日 2025年 6月27日  
領収証No. BAM617

## 領収証

新風創志会 様

いつもリコー商品をご愛顧いただきましてありがとうございます。  
2025年 6月20日にお支払いただきました代金の領収証を  
お送りいたしますのでご査収ください。

領収種別 : 自振

金額

¥5,161

但し、商品代として

印紙税申告納  
付につき大森  
税務署承認済



リコージャパン株式会社  
東京都大田区中馬込一丁目

(お問合わせ)

部 門 請求書お問い合わせ窓口

TEL 0120-611-099

(通付欄)

※当社ではこのフォームでの領収証には、黒色の印鑑を使用しております。  
※金額等を訂正したものは無効とします。  
※再発行は出来ませんので、大切に保管願います。  
※入金取消し等の連絡があった場合、本領収証は無効となります。